

米追加利上げ見送り

FRB 世界経済下振れ警戒

【ワシントン清水憲司】米連邦準備制度理事会（FRB）は27日、追加利上げを見送り、政策金利の据え置きを決めた。中国などの景気減速や金融市場の混乱が、米経済の下振れリスクにならないか警戒感を示しつつも、今後の利上げペースには言葉を与えず、「様子見」の姿勢を取った。次回、3月の連邦公開市場委員会（FOMC）では難しい判断を迫られそうだ。2月10、11日に予定されるイエレン議長の見聞が注目される。

FRBは27日、金融政策の方針を決めるFOMC後に公表した声明で、「海外経済や金融情勢を念入りに監視する」と表明した。昨年12月の前回会合では、景気の先行きについて上振れと下振れ両方のリスクが「均衡している」と判断し、9年半ぶりの利上げに踏

らに改善した」として、回復軌道を外れていないと判断。市場の混乱が収まり、米経済に与える影響がないと確認できれば、追加利上げに動く方針を維持した。FRBは米経済が減速に向かうかどうかの判断を保留し、「様子見の姿勢を取った」（米金融大手バンクオブアメリカ・メリルリンチ）格好といえる。中国を起点にした世界経済の減速が雇用情勢を悪化させたり、原油安が物価上昇率を押し下げたりするなど、米経済に負の影響を与えるリスクを見極める方針だ。FRBは前回会合の時点で、今年中に4回の追加利上げを行うと示唆しており、イエレン議長の記者会見がある3月15、16日の次回会合での利上げが有力になる。ただ、3月利上げの可能性について市場では懐疑的な見方が増えている。シカゴ・マーカントイル取引所によると、市場は3月利上げの確率を「2割程度」とみており、市場は3月利上げの可能性を既に排除している（米調査会社IHIS）。中国経済の動向とともに、米利上げの不透明感が、引き続き市場の波乱要因になりそうだ。

Key Word

FOMC
米国の中央銀行にあたる米連邦準備制度理事会（FRB）が、金融政策の運営方針を決める会合。日銀の金融政策決定会合にあたる。年8回開催され、3、6、9、12月の会合は、FRB議長の記者会見が行われる。FRBは記者会見がない会合でも、利上げ・利下げの判断を行う構えだが、市場では、政策の意図を詳しく説明できる記者会見のある会合で重要な政策判断が行われるとみて、特に重視している。議長を含むFRB理事7人、全米12地区の連邦準備銀行総裁のうち5人で構成される。ニューヨーク連銀総裁は常にメンバーだが、残り4人の総裁は輪番制で1年ごとに交代するため、年によって「利上げ積極派が多い」などの特徴が出ることもある。

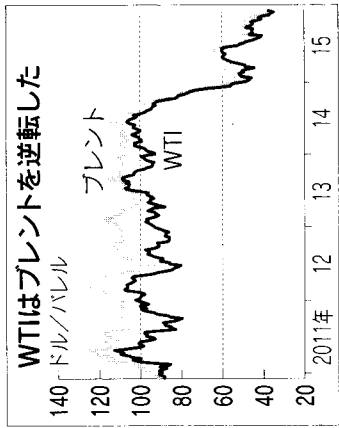
WTI原油、5年ぶり逆転

北海ブレント上回る 米在庫減の観測

原油市場で米国の指標となるWTI（ウエスト・テキサス・インターミディエート）の価格が、欧州指標の北海ブレント原油を逆転した。清算値は1バレル37.50ドルとなり、

禁を決め、米国内の在庫が減少するとの観測が広がる。売買高もWTIがブレントを上回り、原油市場でWTIの存在感が強まっている。

ブレントを約0.10ドル上回った。同日に発表された米国の週間石油統計で18日時点の原油在庫が減少に転じ、WTI価格を押し上げた。米国内のシェールオイルの増産を受け、2011年にWTI



がブレントを30%近く下回る場面もあった。

で競合すれば、ブレント価格の押し下げ要因となる。

米国内で16年1月に輸出が始まる。輸出が本格化すれば、米国内の需給の緩みに歯止めがかかるとの見方が多い。軽質低硫黄のシェールオイルが性質の近いナイジェリア産などと欧州市場

米エネルギー情報局によると16年の米国の原油生産量は日量880万バレルとなり、今年に比べて5%減の見通しだ。原油安でシェール生産企業の資金繰りは苦しさを増す。16年後半にかけて生産調整が本格化すると見方が多い。米国の景気も回復基調にあり、原油需要も堅調だ。

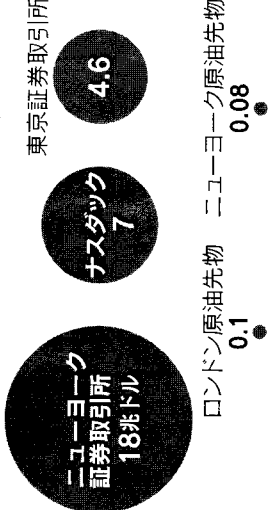
WTIの今年の売買高は4年ぶりにブレントを上回る見通し。市場で米国内産原油の生産動向に注目が集まり、WTIが国際指標の地位を回復しつつある。「シェールオイルの輸出先となりやすい中南米などで、WTIが再び値決めの指標となる可能性がある」（住友商社）という。



WTI 市場規模は小さく

2015年8月末時点

株式と原油の市場規模には大きな差がある
(時価総額、2015年8月末時点)



きょうの注目

▽：WTI（ウエスト・テキサス・インターミディエート）は、原油の先物市場で取引される指標品の一つ。米シカゴ・マーカンタイル取引所（CME）グループ傘下のニューヨーク・マーカンタイル取引所で活発に取引されている。

▽：原油には石油会社やトレーダー間で現物を売買する現物市場とファンドなど幅広い市場参加者が売買する先物市場の2つがある。世界各地で24時間取引されている。注目度が高いのが、取引規模や価格の透明性で勝る先物市場だ。価格指標のほか、ヘッジや資産運用先として使われる。ニューヨーク市場の参加者は石油会社が2割弱、金融機関が2割強、ファンドが5割を占めている。個人投資家の割合は1割未満とみられる。

▽：原油は商品先物の主力市場だが、金融商品と比べると市場規模は小さい。ニューヨーク証券取引所の時価総額は約18兆ドルに達する。これに対し現物と先物の違いがあるとはいえ、ニューヨーク原油先物の時価総額（想定元本）は0.1兆ドルにも満たない。市場規模が小さいため、半数を占めるファンドの売買動向次第で値動きが激しくなる傾向もある。

武田、糖尿病研究を中止

新薬開発難しくがんなどに重点

武田薬品工業は糖尿病の研究を中止する。臨床試験（治験）に入っていない初期段階の新薬研究プロジェクトが対象になる。今後はがん、中枢神

経など治療が難しい3分野に経営資源を注ぎ、画期的な新薬開発を目指す。糖尿病のほか、肥満関

連の疾患についても、原則として初期段階の新薬候補物質の研究をとりやめる。すでに治験段階に進ん

でいる糖尿病関連の新薬開発や、京都大学IPS細胞研究所と取り組む糖尿病の再生医療や創薬の研究については継続する。国内外で現在販売している糖尿病薬は継続して扱い、需要増が見込まれる新興国向けには販売を強化する。

武田にとって糖尿病領域はかつて主力事業だった。糖尿病は治療効果の高い既存薬が浸透し、既存薬を上回る効用の新薬開発が難しくなっている。今後はがん、中枢神経

た。1994年に自社開発の「ベイスン」、99年に「アクトス」をそれぞれ国内で発売。アクトスはピーク時に約4000億円の世界売上高を稼ぎ、2000年代半ばにかけて業績拡大をけん引した。ただ、15年3月期には300億円の売上高に落ち込むなど特許切れの影響が出ていた。

アクトスに続く新薬開発も難航した。05年に糖尿病薬候補「TAK559」の開発を中止。13年には次世代の大型新薬として注目された同「TAK875」について最終段階で開発をやめた。生活習慣病の新薬開発は、効果を確認するために行う治験の規模が大きくなりやすい。治験には

数百億円規模の開発費用がかかり、糖尿病で既存薬を大きく上回る効果を持つ新薬開発は難しいと判断した。今後は研究開発の重点領域から糖尿病など代謝性・循環器系の疾患を除外し、「がん」と「消化器」「中枢神経」の3分野に重点的に投資する考えだ。国内外の製薬業界では

重点領域を絞り込む動きが広がっている。国内大手ではアステラス製薬が皮膚病薬を売却。エーザイも検査薬や食品子会社を切り離し、がんや中枢神経領域に集中する。海外ではスイスのノバルティスと英グラクソ・スミスクラインが、がん治療薬とワクチンの事業を交換し、得意分野を伸ばす

姿勢を鮮明にしている。

日経 (1/24)

2015/12/28 日経 高血圧薬「プロプレス」販売 武田、テバ合併に移管

武田薬品工業は高血圧症の主力薬「プロプレス」の販売を、後発薬世界最大手テバ・ファーマシューティカル・インターステリス（イスラエル）と設立する合併会社に移管する。新会社は2016年4月以降に設立し、武田からは特許の有効期間が切れた新薬（特許切れ薬）の販売を移す予定だが、具体的品目は明らかにしていなかった。プロプレスは14年度に国内で946億円を販売し、武田にとって国内最大の製品。だが特許切れにより売上高は急減して

おり、15年4～9月期の販売額は313億円と前年同期比で4割強の減収となっている。武田は新会社に移管する特許切れ薬の詳細を話しているが、14年度に576億円を販売した前立腺がん薬「リネプリン」や、糖尿病薬「アクトス」などは対象外となる見通しだ。特許切れ薬の移管にあわせ、営業活動を担う医薬情報担当者（MR）なども数十人も新会社に移る予定だ。新会社の出資比率はテバが51%、武田が49%とする見通し。

2015/12/26 日経 ヒット薬 最大半額

中医協 薬価改革骨子を了承

厚生労働相の諮問機関、中央社会保険医療協議会（中医協）は25日、2016年度診療報酬改定の薬価制度改革の骨子を了承した。ジェネリック（後発医薬品）を新発売する際

の価格を原則先発品の5割とすることが正式に決まった。また、メーカーの想定以上に売れ、年間販売額が100億円を超える医薬品の薬価は、特例として最大25～50%引き下げる仕組みも導入する。

特例の引き下げ幅は、①1000億円超～1500億円以下で予想販売額の1.5倍以上の場合最大25%②1500億円超で予想販売額の1.3倍以上の場合最大50%。薬価は予想販売額も加味して採算が取れるよう決めているため、こうしたケースでは引き下げ余地があると判断した。【堀井恵子】

日経 (2015.12.25)

日経 (2015.12.26)

核検査機関で情報流出

職員PCに共有ソフト

原子力施設への検査などを担う公益財団法人「核物質管理センター」（東京都）は22日、職員が昨年9月、業務用パソコンにファイル共有ソフトを無断でインストールしたことによって中国のサーバーから不正アクセスを受け、データが流出していたと発表した。所管する原子力規制庁への報告もしていなかった。機密情報が漏れいた可能性は低いとみられるが、情報管理のずさんさが問われる。

【酒造唯、写真も】

規制庁へ報告せず

核不拡散が世界の課題になると判断し、報告しなかったという。流出について、記者会見した村上憲治理事長は「重大な事象であることは自覚しているが、当時私には報告がなかった」と述べ、謝罪を拒否した。同センターの内規では、規制庁へ報告する義務があるが、同センターは「核セキュリティ上の脅威は確認されなかつ

職員は同センターの一ツ「六ヶ所保障措置センター」（青森県六ヶ所村）検査課の40代男性主査。六ヶ所センターは、青森県内の日本原燃・使用済み核燃料再処理工場やウラン濃縮工場、東北電力東通原発などを管轄。職員は査察に必要な監視カメラや測定機器の保守管理を担当していた。職員が無断でインストールしたのは「迅雷」という中国製のファイル共有ソフト。動画の閲覧などに使われるが、情報漏えいの危険性が高いとされる。共有ソフトは内規で使用を禁止しているが、職員は昨年4月、別の無料ソフトとともに、迅雷もインストールして

核物質管理センター



原子炉等規制法に基づき、核物質が平和利用に限って使われているかを調べる指定検査機関。職員は約160人。原子力施設が保有するウランやプルトニウムの量を調査したり、国際原子力機関（IAEA）の査察に同行して核物質の濃度や組成を分析したりする役目がある。1972年に民間の出資で設立され、99年に指定機関になった。青森県六ヶ所村のほか、原子力施設が集まる茨城県東海村にも事務所がある。

記者会見で情報流出を説明する核物質管理センターの村上憲治理事長（中央）＝東京都港区の原子力規制委員会会場で22日午後2時47分



記者会見で情報流出を説明する核物質管理センターの村上憲治理事長（中央）＝東京都港区の原子力規制委員会会場で22日午後2時47分

しまったという。

調査の結果、不正アクセスは昨年9月に43回あり、中国のサーバーにデータが送られた記録も見つかった。どのデータが流出したか把握できていないが、職員のパソコンに核物質防護上の機密情報を見つけたとみられる。

また、同センターが昨年7月に購入した台湾製のハードディスクにも別のファイル共有ソフト「ビットトレン

ト」が入っていた。米視開始以前にも不正アクセスがあった可能性がある。昨年8月に698回の不正アクセスを受けたが、データ流出はなかったという。

同センターは昨年8月20日から情報漏えい対策のため、民間会社に委託して外部との通信を常時監視しており、この会社が不正アクセスを発見した。監視

毎日 (1/23)

レノボ製パソコンで警告

■ベトナム当局 中国レノボ・グループ製のパソコンに機密情報を保存しないよう警告する内部メモを政府機関に送った。同社製パソコンを巡っては内蔵ソフトウェアの欠陥から情報漏れを懸念する声が各国で出ている。

日経 (1/8)

大学生の家計は近年厳しさを増している。全国大学生生活協同組合連合会（東京・杉並）の「大学生生活実態調査」によると、一人暮らしをする学生（寮生を除く）の1カ月の収入は、2014年が12万2170円で、5年前の09年に比べて3410円減った。仕送り額も7万1400円と3920円減少。10

11/25 De

一人暮らしの収入

月12万2170円

5年で3000円以上減る

奨学金 5割が受給

万円以上の仕送りを受けている学生の割合は29.3%にとどまる。同連合会は「景気の先行きが不透明なうえ、高齢の親も増え、仕送り額を減らざるを得ないようだ」と分析する。調査からは、仕送り額の減少をアルバイトや奨

学金で穴埋めしようとする学生が増えている。また、働く大学生の割合も浮き上がる。14年のアルバイトで得た金額は、09年比3190円増の2万5560円だった。

一方、日本学生支援機構（横浜市）による12年度の調査では、大学生の52.5%が奨学金を受給されており、10年前の02年度に比べて21.3%増えた。返済義務のない給付型よりも貸与型が多いという。

就活の関連情報はこちらへ
 大学の疑問や不安にこたえる記事を掲載しています。関連情報を電子メールdaigaku@nikkei.co.jpへお寄せください。

11/25

笑顔が咲いてるお花屋さん

中学生 山内 千鶴13 (東京都町田市)

私の家の近くには、小さな花屋さんがあります。私は花が好きで、いつも家族の誕生日や記念日になると花束を買に行きます。お店で自分のイメージを言うと、それに合った花束を作ってくれます。私が今日はお姉ちゃんの誕生日なので、明るい感じがほしいです。安くお願いします。注文します。

お店の人は、ニコッと笑って花束を作ってくれます。毎回、「そう、それぞれ」と自分のイメージにぴったりの花束を作ってくれます。そして、お店の人は「おまけまで700円です」と、中学生は、お金をたくさん持っているからとおまけをしてくれるので、申し訳ないくらいです。一度、聞いてみました。「なぜ、こんなに親切にしてくれるんですか」と。そうしたら、お店の人は「私は花が好きなので、多くの人に花を好きになってほしいから」と笑顔で答えてくれました。

11/25



慰安婦問題 本当に解決するか

高校生 生島 明奈15 (東京都八王子市)

昨年12月、長年、日韓で協議されていた従軍慰安婦問題について「最終的かつ不可逆的に解決」で合意された。私が、従軍慰安婦について初めて知ったのは、中学生の歴史の授業だった。従軍慰安婦という言葉の恐ろしさや当時の女性の苦しみ。今も持ち続けている心の傷。さまざまなことを考えると、私は言葉が出なかった。この問題を知るまで、私は、「戦争において、日本はどちらかという被害者」というイメージを持っていた。しかし、それは間違いだった。私は、自分を恥じると同時に、この問題を決して忘れてはならないと強く思った。この合意について私は、日韓にとって大きな成果であると感じた一方で、根本的な解決になっているとは思えない。実際、韓国国内ではこの結果に同意しない人も多くいるらしい。問題解決に向けて私にできることは少ないが、日本人として女性としてこの問題を胸に刻み、多くの人に伝えていきたいと思う。

11/25